

2月のテーマは、「義肢装具士との連携☆」です♪

「いい加減アンケートは飽きたぞー！」なんて声が聞こえたり聞こえなかったり…
そこで、今回は一風変わった「義肢装具士との連携」というテーマでお送りします♪

今後の生活をより過ごしやすいようにするためや、急性期治療の1つとして、義肢・装具を作成する患者様は思いのほか多くおられます。

例えば…

- ・急性期病棟の患者様では、肩関節疾患や骨折の患者様・切断の患者様など。
- ・回復期病棟の患者様では、脳血管疾患の患者様や整形疾患の患者様など。

当院では、週に一回（水曜日）川村義肢から優秀な義肢装具士さんが来て、装具の相談や作成をしてくれます。

そこで！どんな方が、どんなことをしてくれるのか簡単にご紹介しまーす♪♪



当院担当の川村義肢の義肢装具士、大東さんです☆

装具に関する知識が豊富で、説明もとてもわかりやすくしてくれます。

さらに！優しくて気さくな方で、小さなことから大きなことまでなんでも相談にのって下さいます (>u<)



おや、患者さんの装具について検討中のようにです！！熱い話し合いになっている模様です。^^
ちなみに写真の装具はGSD（ゲートソリューションデザイン）という装具です♪

写真にはありませんが、実際の患者様の訓練場面に入り、動作を観察し最も適した装具を考えるなどの作業も一緒に行ってくれます。
また装具の費用や支払いの件についてご本人や家族様に説明してくれたり、その際に出る質問に答えてくれたりと…本当に貴重な存在
なのです（T__T）☆

以上、今月は「義肢装具士との連携」をお送りしました～！
日々成長し続けるリハビリテーション課です！！（>u<）P